

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	ゼミナールⅡＢ（SeminarⅡＢ）		
ナンバリングコード	E21202	大分類／難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目／標準レベル ゼミナール
単位数	2	配当学年／開講期	2年／後期
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E002572	クラス名	長崎ゼミ
担当教員名	長崎 浩介		
履修上の注意、 履修条件	ゼミには必ず出席してください。ゼミへの参画が不十分な場合は単位認定しません。 課題の作成に当たっては相当な準備を求めます。		
教科書	指定しません。		
参考文献及び指定図書	授業中に随時紹介します。		
関連科目	簿記原理、会社簿記、財務諸表論、原価計算論その他会計科目		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	ゼミ全体への貢献を意識できていること。			15点
【知識・理解】	会計学の近年の動向および、その社会とのつながりを理解していること。		25点	15点
【技能・表現・コミュニケーション】	自らの考えをわかりやすく説明し、他者を納得させることができること。			5点
【思考・判断・創造】	会計と社会のつながりについて、創造的な考察ができること。		25点	15点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
提出された課題がわかりやすく簡潔にまとめられているか、口頭発表でわかりやすい説明ができているか、創造的な考察ができているか、ゼミでの取組を通じて成長したかを総合的に評価します。
課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。

○基本情報							
授業の目的	会計の知識や技能を身に付けながら、それを実社会で活用できる人材に成長するための基礎づくりをします。 会計理論の習得や簿記検定等の資格取得は一つの成果ではありますが、知識や技能は持っているだけでは不十分です。それらを自身が所属する会社や地域、あるいは社会全体に還元することによって初めて自分の力となるとともに、社会に貢献することができます。ゼミではそのために必要な論理的思考力、企画力、プレゼンテーション能力等の習得に取り組みます。						
授業の概要	時事問題や地域課題等に関する課題を毎回課します。 授業では、提出された課題の発表とディスカッションを繰り返していきます。						
授業の運営方法	<table border="1"> <tr> <td>(1) 授業の形式</td> <td>「演習等形式」</td> </tr> <tr> <td>(2) 複数担当の場合の方式</td> <td>「該当しない」</td> </tr> <tr> <td>(3) アクティブ・ラーニング</td> <td>「プレゼンテーション」</td> </tr> </table>	(1) 授業の形式	「演習等形式」	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」	(3) アクティブ・ラーニング	「プレゼンテーション」
(1) 授業の形式	「演習等形式」						
(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」						
(3) アクティブ・ラーニング	「プレゼンテーション」						
地域志向科目	カテゴリー Ⅲ：地域における課題解決に必要な知識を修得する科目						
実務経験のある教員による授業科目	民間企業（製造業）において原価計算に従事 地方自治体において会計事務指導、監査、協同組合検査、中小企業支援等に従事						

○その他

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科 目 名 担当教員	ゼミナールⅡB（SeminarⅡB） 長崎 浩介	授業コード	E002572
学修内容					
1. オリエンテーション・面談 当ゼミの目標や運営方法について説明するとともに、個別面談（履修指導を含む）を行います。					
予習	後期の学修計画を立案する。				約2時間
復習	後期の学修計画を立案する。				約2時間
2. スピーチ・プレゼンテーション・ディスカッション 地域課題に関するレポートをあらかじめ全員に課し、授業において発表、ディスカッションを行います。					
予習	時事問題、地域課題に関するニュースを常にチェックし、自身の考えを持つ。				約2時間
復習	全員の発表内容の振り返り				約2時間
3. スピーチ・プレゼンテーション・ディスカッション 地域課題に関するレポートをあらかじめ全員に課し、授業において発表、ディスカッションを行います。					
予習	時事問題、地域課題に関するニュースを常にチェックし、自身の考えを持つ。				約2時間
復習	全員の発表内容の振り返り				約2時間
4. スピーチ・プレゼンテーション・ディスカッション 地域課題に関するレポートをあらかじめ全員に課し、授業において発表、ディスカッションを行います。					
予習	時事問題、地域課題に関するニュースを常にチェックし、自身の考えを持つ。				約2時間
復習	全員の発表内容の振り返り				約2時間
5. スピーチ・プレゼンテーション・ディスカッション 地域課題に関するレポートをあらかじめ全員に課し、授業において発表、ディスカッションを行います。					
予習	時事問題、地域課題に関するニュースを常にチェックし、自身の考えを持つ。				約2時間
復習	全員の発表内容の振り返り				約2時間
6. スピーチ・プレゼンテーション・ディスカッション 地域課題に関するレポートをあらかじめ全員に課し、授業において発表、ディスカッションを行います。					
予習	時事問題、地域課題に関するニュースを常にチェックし、自身の考えを持つ。				約2時間
復習	全員の発表内容の振り返り				約2時間
7. スピーチ・プレゼンテーション・ディスカッション 地域課題に関するレポートをあらかじめ全員に課し、授業において発表、ディスカッションを行います。					
予習	時事問題、地域課題に関するニュースを常にチェックし、自身の考えを持つ。				約2時間
復習	全員の発表内容の振り返り				約2時間
8. スピーチ・プレゼンテーション・ディスカッション 地域課題に関するレポートをあらかじめ全員に課し、授業において発表、ディスカッションを行います。					
予習	時事問題、地域課題に関するニュースを常にチェックし、自身の考えを持つ。				約2時間
復習	全員の発表内容の振り返り				約2時間

○授業計画		科 目 名 担当教員	ゼミナールⅡB（SeminarⅡB） 長崎 浩介	授業コード	E002572
学修内容					
9. スピーチ・プレゼンテーション・ディスカッション 地域課題に関するレポートをあらかじめ全員に課し、授業において発表、ディスカッションを行います。					
予習		時事問題、地域課題に関するニュースを常にチェックし、自身の考えを持つ。			約2時間
復習		全員の発表内容の振り返り			約2時間
10. スピーチ・プレゼンテーション・ディスカッション 地域課題に関するレポートをあらかじめ全員に課し、授業において発表、ディスカッションを行います。					
予習		時事問題、地域課題に関するニュースを常にチェックし、自身の考えを持つ。			約2時間
復習		全員の発表内容の振り返り			約2時間
11. スピーチ・プレゼンテーション・ディスカッション 地域課題に関するレポートをあらかじめ全員に課し、授業において発表、ディスカッションを行います。					
予習		時事問題、地域課題に関するニュースを常にチェックし、自身の考えを持つ。			約2時間
復習		全員の発表内容の振り返り			約2時間
12. スピーチ・プレゼンテーション・ディスカッション 地域課題に関するレポートをあらかじめ全員に課し、授業において発表、ディスカッションを行います。					
予習		時事問題、地域課題に関するニュースを常にチェックし、自身の考えを持つ。			約2時間
復習		全員の発表内容の振り返り			約2時間
13. スピーチ・プレゼンテーション・ディスカッション 地域課題に関するレポートをあらかじめ全員に課し、授業において発表、ディスカッションを行います。					
予習		時事問題、地域課題に関するニュースを常にチェックし、自身の考えを持つ。			約2時間
復習		全員の発表内容の振り返り			約2時間
14. スピーチ・プレゼンテーション・ディスカッション 地域課題に関するレポートをあらかじめ全員に課し、授業において発表、ディスカッションを行います。					
予習		卒業論文のテーマを探索、考案する。			約2時間
復習		全員の発表内容の振り返り			約2時間
15. スピーチ・プレゼンテーション・ディスカッション 地域課題に関するレポートをあらかじめ全員に課し、授業において発表、ディスカッションを行います。					
予習		卒業論文のテーマを探索、考案する。			約2時間
復習		全員の発表内容の振り返り			約2時間
16. 期末試験 実施しません。					
予習					
復習					